2025年10月31日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および KPI実績値の公表について

- 当組合は、「食」「農」「暮らし」を基軸に、地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。
 - 当組合では、この理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」(「比較可能な共通 K P I 」)も同時に公表いたします。
 - (注)共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会(JA共済連)が、共同で事業運営しております。

陶都信用農業協同組合

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3、6、7)補充原則1~5本文および(注)】

- 組合員・利用者の皆さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、皆さまのニーズと選びやすさを考慮して一定の商品数に絞った「JAバンクセレクトファンド」をご用意しております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- 金融商品の選定にあたっては、外部有識者の知見も踏まえ検討しており、定期的な各商品のモニタリングも行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

く投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外	
債券型	1 (前年度末:1)	7 (前年度末:7)	
株式型	4 (前年度末:4)	6 (前年度末:6)	
REIT型	2 (前年度末:2)	2 (前年度末:2)	
バランス型	7 (前年度末:7)		

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

- 1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供
 - (2) 共済仕組み・サービス 【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1~5本文および(注)】
 - 当組合では、組合員・利用者の皆さまを取り巻く様々なリスク分析や、皆さまとの対話を通じて、ご 意向と実情に沿った最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
 - この取組みを通じて、当組合の J A 共済総合満足度は96.5%(令和 6 年度末)となっており、 高い水準を維持しております。
 - また、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、より良い共済仕組み・サービスのため、お客さまの声やご利用情報等について相互に連携しております。
 - なお、市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。

< J A 共済満足度調査結果 (令和6年度末時点)>

総合満足度	96.5%
新契約満足度	99.0%
3Q活動満足度	94.7%
生命共済支払時満足度	99.2%
建物共済支払時満足度	100.0%
自動車共済支払時満足度	95.2%

※各満足度は、「とても満足」「満足」「やや満足」「やや不満」「不満」「とても不満」の6段階評価のうち、「とても満足」「満足」「やや満足」の割合です。

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供①(1)信用の事業活動

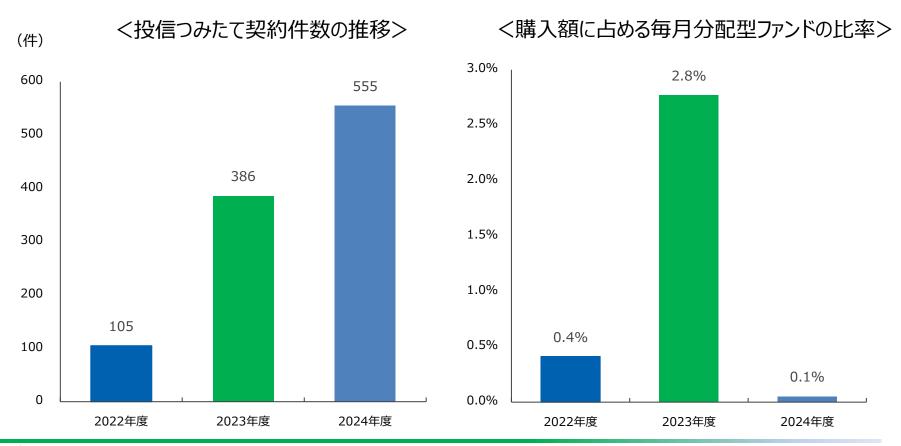
【原則2本分および(注)、原則4、原則5本文および(注1~5)、 原則6本文および(注1、2、3、4、5)】

- 組合員・利用者の皆さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせるために、スタイル診断シートやセレクトファンドマップなどを活用して、皆さまにふさわしい商品をご提案し、属性・適合性を判断したうえで販売しております。
- 商品の提案にあたっては重要な情報について、簡単な用語や表現を用い I Tツールを活用して、 投資経験の少ない場合にも分かりやすくご説明し、納得していただけるようにしております。
- 皆さまの投資判断に資するように、各種手数料に関する情報提供については目論見書や契約 締結前交付書面の説明などを通じて透明性を向上させております。
- 70歳以上の皆さまには、原則として家族等の同席を求め、事前に管理者による商品の理解度を確認しながら説明しております。

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供② (1)信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1~5)、 原則6本文および(注1、2、3、4、5)】

• 組合員・利用者の皆さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の皆さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員・利用者の皆さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率が低下いたしました。



2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供③

(2) 共済事業の活動

【原則2本文および(注)、原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1・2・4・5)】

①共済仕組み・サービスのご提案

共済仕組み・サービスの提案にあたっては、、公的保険制度の情報提供を行い、一人ひとりの加入目的・ライフプランに応じた最適な保障・サービスを提案しております。

②情報提供・契約締結時の対応

ご加入にあたっては、意向・加入目的を把握・確認させていただております。また、ご加入いただく契約内容をご理解・ご納得いただけるよう、重要事項説明(契約概要・注意喚起事項)を実施しております。

③高齢者対応

ご高齢の方に対してましては、そのご家族も含めて十分ご理解、ご納得いただけるよう、原則としてご家族等の同席を求め、ご家族も含めて十分ご納得、ご満足いただけるよう、きめ細やかな対応を行っております。

70歳以上契約者の契約時のご親族様の同席割合は78.1%、電話等での親族確認は19.9%と合わせて98.0%のご契約でご親族様にもご説明させていただいております。(令和6年度末)

④共済掛金以外の手数料等

保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等はご負担いただいておりません。

3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および(注)】

- ・皆さまへの商品制定や情報提供にあたり、皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理しています。
- ・営業部門から独立した利益相反管理統括部署を設定のうえ、利益相反のおそれのある取引を特定し利益相反を管理しております。
- ・以下の観点で利益相反のおそれのある取引を類型化し、効率的に管理することで、遺漏なく利益相反取引を検知する体制を整えています。
- ①組合員・利用者の皆さまと当組合の間の利益が相反する類型

(例:経済事業を利用する際の前提として、共済事業の利用を条件とする場合)

②特定の組合員・利用者の利益を他の組合員・利用者の皆さまの利益より優先する取引

(例:接待・贈答を受け、または行うことにより、特定の取引先との間で一般的な水準から乖離した水準で取引を行う場合)

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

原則2本文および(注)、原則6(注5)原則7本文および(注)】

① 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 当組合は、皆さまの多様なニーズに的確に金融商品・共済仕組みのご提案ができるよう、研修による指導や資格取得を推進しています。

<各種資格取得者数> (令和6年度末)

- 証券外務員(一種、二種) 37名
- ・ファイナンシャルプランナー (1級、2級、3級) 2名
- •宅地建物取引士 1名
- ② 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための職員評価制度 当組合は、手数料実績や共済実績のみで職員を評価するのではなく、職員による皆さまへの課題 解決の取り組みが適切に評価される態勢を構築しています。

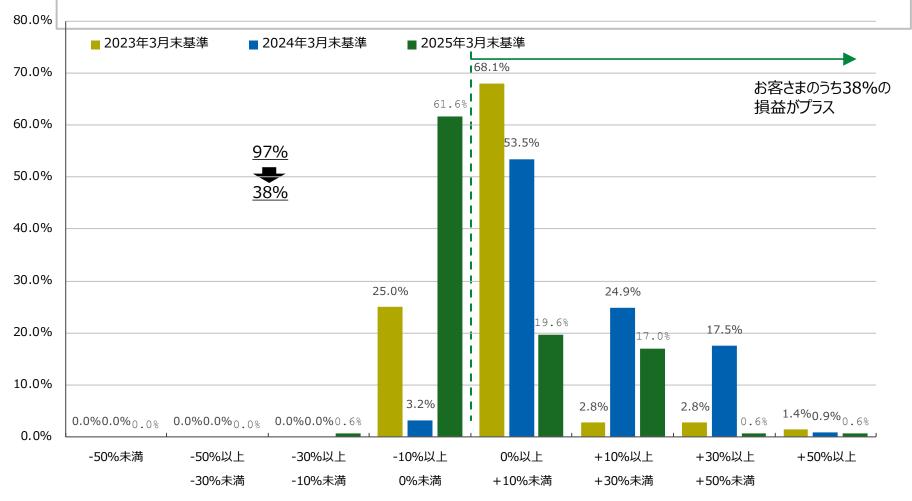
5 組合員・利用者の皆さまの利便性の向上

【原則2本文および(注)】

- 電話や訪問等により商品の説明をさせていただく時間帯・場所等については、皆さまのご希望に 沿うように努めております。
- 当組合は、皆さまからいただいた「声(お問合せ・ご相談・ご要望・苦情など)」を誠実に受け止め、業務改善に努めております。

1 運用損益別顧客比率(投資信託)

・「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の38%のお客さまの損益がプラスとなりました。

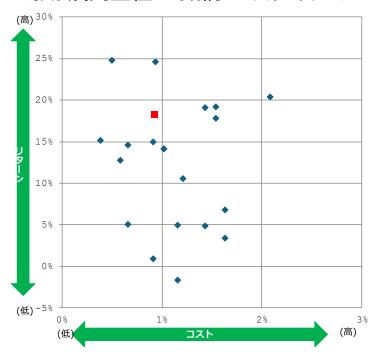


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

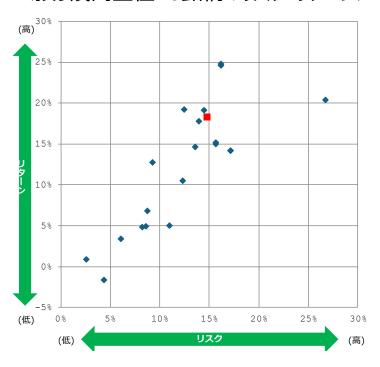
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(1/3) (2025年3月末)

- J A バンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づき チェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.94%、平均リスク14.83%に対して、 平均リターンは18.21%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

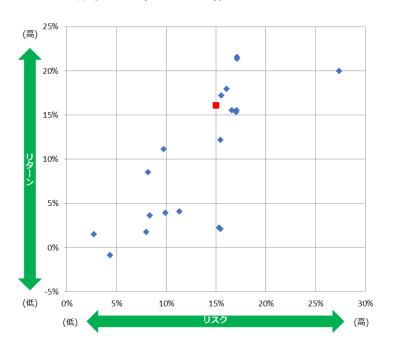
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(2/3)(2024年3月末)

- J A バンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づき チェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.97%、平均リスク15.0%に対して、 平均リターンは16.12%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>

(低) 25% 20% 20% 15% 25% (低) 25% (高) 3% (高) 3% (高) 3%

<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※ 赤い点は平均値を示しています。

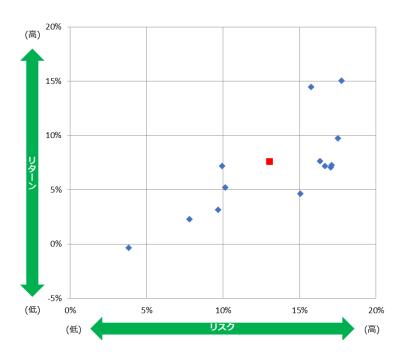
Ⅱ.比較可能な共通 K P I

- 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(3/3) (2023年3月末)
 - 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.05%、平均リスク13.03%に対して、 平均リターンは7.59%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>

(低) -5% (低) -5% (高) 2% (高) 2%

<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※ 赤い点は平均値を示しています。

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(1/3)(2025年3月末)

	ファンド名		リターン	リスク	コスト
	J/J/4	建用女性	(年率)	(年率)	全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
4	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
6	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
9	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
10	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
11	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.87%	2.57%	0.91%
12	おおぶねJAPAN(日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
13	ブローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
14	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
15	ブローバル・リート・インデックスファンド(毎月決算型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.14%	17.14%	1.02%
16	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	4.84%	8.22%	1.43%
17	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.00%	10.96%	0.66%
18	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
19	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
20	DIAM世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	19.18%	12.42%	1.54%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		18.21%	14.83%	0.94%

^{※ 2025}年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(2/3)(2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン	リスク	コスト
			(年率)	(年率)	全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
2	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
4	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
6	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
8	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
10	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
11	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
12	DIAM八ッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
13	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
14	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
15	DIAM世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne (株)	12.22%	15.44%	1.54%
16	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.95%	16.04%	1.39%
17	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
18	HSBC世界資産選抜 育てるコ-ス(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
19	J – R E I Tインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値			15.00%	0.97%

^{※ 2024}年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は19本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(3/3)(2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	9.73%	17.50%	1.54%
5	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
7	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	7.18%	9.92%	0.58%
9	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
10	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
11	DIAM世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	7.65%	16.33%	1.54%
12	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
13	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高	高加重平均値	7.59%	13.03%	1.05%

^{※ 2023}年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は13本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。